



令和3年12月13日

海事局総務課国際企画調整室

## 日本が国際海事機関（IMO）理事国に再選

令和3年12月6日から15日までの予定で国際海事機関（IMO）第32回総会がWEB会議形式で開催されています。6日（月）に我が国代表の斉藤国土交通大臣による一般演説のビデオメッセージが配信された他、10日（金）に理事国選挙が実施され、日本が再選を果たしました。

### 1. IMO 第32回総会の概要

IMO 総会は2年に一度開催されるもので、今次総会は新型コロナウイルスの影響により、WEB形式で12月6日から15日までの予定で開催されています。総会は、各国代表のビデオメッセージによる一般演説に始まり、次期理事国の選挙、予算案の審議等が行われています。

総会初日の6日に、我が国代表の斉藤鉄夫国土交通大臣による一般演説がビデオメッセージの形で配信され（様子は別紙参照）、国際海運における2050年カーボンニュートラル（2050年までにGHG排出を全体としてゼロ）を世界共通の目標とするよう、日本が英国、米国、ノルウェー、コスタリカと共同で提案したことなど、海事政策における日本のリーダーシップとIMOへの貢献を広くアピールしました。

### 2. 次期理事国選挙

12月10日（金）に実施された選挙の結果、カテゴリーA（主要海運国）において、我が国は再選を果たし、引き続き2022年から2023年までの2年間理事国を務めることとなりました。（理事国選挙の概要は別紙参照）

我が国は、理事国として、引き続き、GHG削減や海運の未来を担う自動運航船の実現に向けたルール策定をはじめ、IMOでの有効な安全及び環境基準の策定・運用、国際協力等に積極的に貢献してまいります。

#### 【問い合わせ先】

海事局総務課国際企画調整室 貴島、安田

代表：03-5253-8111（内線45-601、44-401）

直通：03-5253-8656

FAX：03-5253-1642



## 【斉藤鉄夫大臣の一般演説の様子】



## 【IMO 理事国（任期：2022～2023 年）】

地域	カテゴリーA (定数 10 カ国) 主要海運国	カテゴリーB (定数 10 カ国) 主要荷主国	カテゴリーC (定数 20 カ国) その他海事関係国
アジア (9 カ国)	日本、韓国、中国	インド	インドネシア、シンガポール タイ、フィリピン、マレーシア
米州 (8 カ国)	パナマ、米国	カナダ ブラジル	チリ、バハマ、メキシコ、 ジャマイカ
欧州 (14 カ国)	イタリア、英国、ギリシャ ノルウェー、ロシア	オランダ、スペイン ドイツ、フランス スウェーデン	キプロス、デンマーク ベルギー、マルタ
大洋州 (2 カ国)		オーストラリア	バヌアツ
中東 (4 カ国)		UAE	トルコ、サウジアラビア カタール
アフリカ (3 カ国)			エジプト、ケニア モロッコ